

令和4年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 岩倉市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考
				目標①			目標②			
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導をすることにより、企業活動を健全に維持・育成し、巡回及び窓口相談指導を行うことにより、創業・経営革新への積極的な支援をする。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回窓口指導実企業数 300社（経営指導員3人×100社）（伴走型支援事業所数 70件） 巡回窓口指導延件数 1,000件（経営指導員3人×300件、補助員2人×50件） 課題解決提案件数 30件（経営指導員3人×10件=30件） 経営革新承認件数 2件（経営指導員3人×0.7件=2件） 	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数		指標	課題解決提案件数		○
記帳継続指導	個人事業主等に対し、税務に関して、正しい記帳方法、年末調整、決算・確定申告当の指導を行うことにより、適正な経理・申告を行い、事業者の資質や経営力の向上、節税等につなげることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> 指導対象者数（企業数）60人 指導延日数350日 指導延回数700回 	小規模事業者	指標	指導事業者数		指標			
講習会	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するため、必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 <ul style="list-style-type: none"> 集団 3回 60人（内、経営革新 1回20人） 個別 8回 100人 	小規模事業者	指標	受講事業者数		指標			○
税務相談指導	個人事業主等を対象に専門家による決算・確定申告の指導を行うことにより適正な申告を行い、事業者の納税意識を高め、経営力の向上、地域経済の発展につなげることを目的とする。	税務相談窓口 相談件数50件	小規模事業者	指標	相談件数		指標			
事業計画策定支援	経済情勢の変化や経営課題に対応した事業計画の策定について、寄り添った支援を実施し、小規模事業者が売上と利益を確保できるよう経営力の強化を図ることを目的とする。	新たな取組、新商品・新サービスの開発、新分野への進出など新規事業展開を目指す小規模事業者の事業計画策定支援 <ul style="list-style-type: none"> 事業計画策定支援件数 12件（経営指導員3人×4件） 	小規模事業者	指標	事業計画策定支援件数		指標			○
事業承継計画策定支援	小規模企業者に対し、事業承継の計画策定・実行支援を実施することにより、小規模事業者の経営の継続や更に成長発展ができるよう、円滑な事業承継を行うことを目的とする。	円滑な事業承継を希望する事業者や事業承継が必要な事業所の掘り起こしとともに、事業承継計画の策定支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 事業承継計画策定支援件数 2件（経営指導員3人×0.7件=2件） 	小規模事業者	指標	事業承継計画策定支援件数		指標			○
創業希望者の創業計画の策定支援	岩倉市では事業者の減少が大きな課題の一つであり、その解決のため、新規創業者を増やす必要がある。そのため、創業予定者・創業者に対し、開業に向けて積極的な支援を実施することにより、事業者の減少に歯止めをかけることを目的とする。	創業予定者・創業者の掘り起こしとともに、創業計画の策定支援を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 創業計画の策定支援件数 3件（経営指導員3人×1件=3件） 	創業予定者（小規模事業者）	指標	創業計画策定支援件数		指標			○
青年部・女性部事業	（青年部）市内商工業者の若手事業主・後継者を対象に組織し、地域経済活動の促進及び地域社会への貢献をするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。 （女性部）部員相互のコミュニケーション並びに各事業所間の情報交換の場を設けることにより、地域の発展を模索するとともに、新規部員の増加を目的とする。	（青年部）知識や教養を高める研修会開催、地域社会貢献やPR活動としてサンタクロース訪問事業を行う。（目標部員数：50名） （女性部）地域まつりへの参加、親睦事業（先進地視察、自己啓発）（目標参加人数：110名）	商工会若手事業主・若手後継者	指標	部員数		指標	事業参加者数		
福利厚生事業	中小・小規模事業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及等や事業主及び従業員を対象に健康診断事業を実施することで、企業の健全な育成に資することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回・窓口相談による、各種共済制度の普及（目標加入件数：400件） 健康診断事業（9月・10月（3回））実施（目標参加者数：150名） 	小規模事業者	指標	各種共済加入者数		指標	事業参加者数		
労働保険事業	事業主の委託を受けて、労働保険料の申告納付、その他労働保険に関する各種届出等を行うことにより中小事業主の事務処理負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所の労働保険料納付と労働保険の適用促進を行う。（委託事業所数：40事業所）	小規模事業者	指標	委託事業所数		指標			

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考
				目標①			目標②			
				指標	来訪者数		指標	商品券参加店舗数		
地域振興祭事業	地域の産業（地域資源や観光資源）のPRを行い、地域の総合的な振興を目的とする。 また、まつり事業と並行して部会・委員会事業を行う。	市民ふれ愛まつり 令和4年11月実施（目標 2万人来訪）	小規模事業者	指標	来訪者数		指標	商品券参加店舗数		
				目標数値	20000	実績数値	目標数値		実績数値	
商店街・街づくり・産業活性化事業	交通系電子マネーを、商店街の店舗で利用できるようにすることにより、消費者の利便性の向上を図りつつ顧客の獲得、店舗のPRを行う。 また新型コロナウイルス感染症拡大による地域経済の停滞を防止することを目的としてプレミアム商品券を発行する。	・名鉄とタイアップしたキャンペーン等を行い、事業及び参加店舗をPRし利用促進を図る。 （参加店舗数目標 12店舗） ・市と連携しプレミアム商品券発行事業を行う。 （利用可能参加店舗数目標 180店舗）	小規模事業者	指標	電子マネー参加店舗数		指標	商品券参加店舗数		
				目標数値	12	実績数値	目標数値	180	実績数値	
調査・広報・情報化推進事業	小規模事業者関連の施策の周知及び利用を促すため、広報活動を行う。	商工通信年2回発行（7月・1月） 発行部数 1600部	小規模事業者	指標	発行部数		指標			
				目標数値	1600	実績数値	目標数値		実績数値	
雇用促進事業	就職フェアを実施し、中小・小規模事業者の参加を促し、意欲や能力のある担い手を雇用できるよう支援する。 また、検定事業を行うことにより、地域の人材育成に資することを目的とする。	3市2町の合同で「就職フェア」を開催する。（目標参加企業数5社） 珠算検定 年4回実施（目標参加者数330人）	小規模事業者	指標	就職フェア参加企業数		指標	珠算検定参加者数		
				目標数値	5	実績数値	目標数値	330	実績数値	
産業団体	発展会や法人会、青申会などの産業振興や税務支援団体の活動をサポートし、地域社会への貢献や商工業者の活性化に資することを目的とする。	各団体が実施する事業をサポートし、事業運営に協力する。 （事業所加入件数及び構成員数 目標750人）	小規模事業者	指標	構成員数		指標			
				目標数値	750	実績数値	目標数値		実績数値	
若手・後継者等育成事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、過酷な経営環境にさらされる経営者・若手後継者へ今後の事業継続へのモチベーションの向上とコロナ禍を乗り切るヒントの提供を目指す。 また、主張発表やセミナーを通して、他の青年部が行っている取り組みや考え方を参考にしつつ、岩倉において事業を実施する際の知見を得ることを目的とする。	・経営力向上セミナーの開催 （受講者数目標 20名） （満足度調査目標 満足、やや満足の割合80%） ・青年部全国大会への参加	小規模事業者	指標	セミナー受講者数		指標	満足度（%）		
				目標数値	20	実績数値	目標数値	80	実績数値	

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。

※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。